

予算審査特別委員会

第106号議案・令和2年度白石市一般会計補正予算(第7号)から第110号議案・令和2年度白石市下水道事業会計補正予算(第3号)までの計5議案について、定例会2日目(12月8日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・佐藤龍彦、副委員長・森建人)は、12月9日に審査を行い、すべての議案について、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。審査の中で議論された主な点は次のとおりです。

◎令和2年度白石市一般会計補正予算(第7号)

総務費

〔質疑〕ふるさと納税寄附金の返礼品および取扱手数料などの経費として、総額1億6千844万円を増額計上しているが、ふるさと納税の返礼品として人気のあるものを伺う。

〔答弁〕昨年度は、アイスクリームが75%、菓子・ケーキ類が10%、米が5%、酒類が2.8%、その他乳製品、温麺、精肉、みそと

いう順位になっている。

〔質疑〕ふるさと納税推進事業について、今後、どのように推進していく考えか伺う。

〔答弁〕本市では、寄附受入れポータルサイトを拡充するとともに、返礼品の充実、申し込み決済時における寄附者の利便性の確保を図るためマルチペイメントサービス(アマゾンペイ、d払い、auかんたん決済、ソフトバンクまとめて支払いなど)を導入するなど、積極的な増収対策を実施している。

今後は、これまでの受入れサ

イトの拡充も併せ、検討していきたいと考えている。

農林水産業費

〔質疑〕地籍調査費手数料として143万6千円を追加計上している理由と、地籍調査の終了時期について伺う。

〔答弁〕調査が中心市街地へと進むにつれ、調査後に土地所有者から筆界の見直しや変更の申し出が増えており、それらに対応する経費として、今回、追加計上したものである。現地調査については令和3年度で完了予定であるが、その後、令和4年度に面積測定および法に基づく閲覧を行う予定で進めている。

教育費

〔質疑〕学校給食費の給食栄養管理システム改修業務委託料について、内容を伺う。

〔答弁〕令和3年度から、幼稚園でも給食を開始することとしているが、現在の給食栄養管理システムは、幼児用のカロリー計算に対応していないことから、幼稚園児に適正な栄養価の給食を提供するため、改修を行うものである。

◎令和2年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

〔質疑〕後期高齢者医療システム改修業務委託料について、内容を伺う。

〔答弁〕後期高齢者医療保険料の算定や軽減判定などに係るシステムについて、令和3年度の税制改正に対応するため、改修が必要となるもので、システムとの連携に係る部分を、後期高齢者医療広域連合側とともに改修していくものである。

◎令和2年度水道事業会計補正予算(第2号)

〔質疑〕収益的収入について、その他営業収益のうち供給

水料金に43万円を計上しているが、内容を伺う。

〔答弁〕丸森町が計画を進めていた大張地区への水道普及について、配水するための施設整備が一部の管路を除き完了し、令和3年4月に予定している本格運用を前に、管路や配水池などの洗管や漏水を行いたいとのことから、2月および3月分の分水料金として計上するものである。

〔質疑〕丸森町大張地区への配水は、どこから分水し、どのように料金の計量をするのか伺う。

〔答弁〕分水は、大鷹沢大町にある灰坂配水池の管から分岐して行い、第三者委託契約などを結び、施設の管理区分なども設ける。

料金については、水道メーターをつけて、お互いにその量を確認できるようなシステムを構築し、料金に反映させていくことと進めている。

なお、丸森町の計画では、大張地区全体で107世帯、1日最大で135立方メートルを供給したいと考えているとのことである。